

みらいをつくる

発行: 泉佐野市教育委員会
教育部【2026年8月26日】

元気はつらつ！ 中央小学校 春運動会 開催

5月30日（土）中央小学校にて運動会が開催されました。

例年は秋頃の運動会開催ですが、今年度は自校給食に向けての工事の関係により、春の開催となりました。当日は雲一つない快晴の中、奥教育委員をはじめ、多くの来賓や保護者に見守られながら、子どもたちは日ごろの練習の成果を発揮していました。

開会式では、児童代表の4名が元気いっぱいに宣誓。立派に宣誓を終えるとその堂々とした姿に会場は大きな拍手につつまれました。

1年生は初めての運動会。まだ入学して2か月も経過していない中、緊張しながらも元気いっぱい笑顔で楽しんでいる様子が見られました。玉入れでは、一生懸命玉を入れるだけでなく、玉入れの最中に可愛いダンスをとり入れるなど、カッコいい一面や可愛らしい一面、様々な表情を見せてくれていました。

借り人競争では、保護者やその他観覧に来ていた人たちも競技に参加し、大盛り上がりでした。他にも、大玉リレー、2人3脚など、それぞれの学年が紅白に分かれ、趣向を凝らし、競い合いました。子どもたちは自分たちの競技だけでなく、他学年の競技も一生懸命観戦、応援していました。特に、高学年のリレーになると白熱。高学年の見事なバトンパスや圧巻の走力、子どもたちだけでなく保護者も一緒に大きな声援をおくっていました。また、5年生による「ゴー！ゴー！ゴー！ゴー！ソーラン！！！！！！」では、伝統的なソーラン節だけでなくオリジナリティ溢れるダンスもとり入れ、観客を魅了していました。

プログラムのクライマックスは6年生による組体操「ROCK of Best」。全員の息がぴたりと合わさった素晴らしい演技と6年生の成長した姿に、保護者をはじめ、会場は感動につつまれました。2026年度の中央小学校運動会は大盛況の内に幕を閉じました。



みんなで創った、日根野小学校運動会

6月6日（土）爽やかな晴れ空のもと、日根野小学校の運動会が開催されました。

グラウンドを包み込む家庭や地域の方々の、拍手と声援、温かいまなざしのもと、子どもたちの晴れやかな笑顔とともに、堂々とした選手宣誓で日根野小学校の運動会が幕を開けました。

プログラムが進むにつれ、会場の熱気はどんどん高まります。各学年の演技では、1年生が奏でる明るく澄んだ音色が青空いっぱいに広がると、2年生は抜群のチームワークで弾けるような笑顔のダンスから見事な隊形技へと鮮やかに変化しました。3年生の色とりどりのスカーフが風に舞い、会場を優しい色彩で包み込めば、4年生は軽快なステップを踏みながら、きらびやかなバトンを自由自在に操ります。それぞれの学年の個性あふれる演技に、客席からは大きな歓声が沸き起こりました。

そして、高学年が見せたのは、見る人の心を揺さぶる圧巻の表現力でした。「5年生になったら自分たちも！」と憧れ続けた5年生のソーラン節。力強いかけ声が響き渡り、荒波を越えるようなダイナミックな躍動は、観客の心をぐっと奮い立たせました。

トリを飾ったのは、最高学年としての誇りを胸に秘めた6年生131人です。お互いの心をつなぎ、6年間の絆のすべてを込めてとりくむ、一糸乱れぬ集団行動の美しさや鮮やかなブルーのフラッグが風を切り、ピタリと揃うその音に誰もが時間を忘れて引き込まれていきました。最後の「ありがとうございました。」の瞬間に、その日一番の大きな拍手と歓声が充実感たっぷりの子どもたちに送られていました。

学校、家庭、そして地域が一体となり、みんなで創りあげた運動会は、関わったすべての人の心に深く刻まれる最高の1日となりました。



「だれかに勝つんじゃなくて、今までの自分に勝つ!!」佐野台小学校運動会

6月6日（土）さわやかな青空のもと、佐野台小学校の運動会が開催されました。

開会式、児童代表が「だれかに勝つんじゃなくて、今までの自分に勝つ!!」と目標を宣言すると、会場は温かい拍手に包まれました。

まずは、佐野台小学校で継続的に取り組んでいる佐野台体操とリズムジャンプからスタート。競技の前には、応援合戦。赤白の団長のよく通る声が響きわたり、大太鼓や手づくりの赤白の大旗を使ったウェーブもあり、楽しく一体感のある応援で競技の幕が開けられました。

佐野台小学校では、2年生からリレーを実施。学年が上がるにつれてバトンパスもうまくなり、高学年のスピード感あふれるリレーは、見ごたえ十分。1・2年生の玉入れは合間にダンスが入り、かわいく勝負。3・4年生「A・R・A・S・H・Iのなかで」は、息のあった団体競技でした。5・6年生の綱引きは高学年のパワーを見せつけてくれました。

続くPTA競技も大勢の方が参加され、綱引きならぬ「T・S・U・N・A引き」で、突然登場した大きなまぐろの缶詰を引きあい、おおいに盛り上がりました。

運動会も終盤にさしかかり、競技で競い合った仲間が今度は団体演技で魅せます。1・2年生「さのだいモナ M! L K ☆みんな推しで!」、3・4年生「全力 KICK! HANA のように咲き誇れ主人公!」ではみんな楽しくダンス。観覧席から他の学年も一緒に踊る姿が見られ、微笑ましい光景でした。

5・6年生「全力宣言!!この日が最高 Good day!!」では、青いフラッグを使って、かっこよく息の合った動きを見せ、クライマックスでは力強い組体操。全力を出し切った子どもたちに大きな拍手がおくられました。

最後は、校長先生から子どもたちへ「笑顔、元気、勇気をありがとう!」という感謝の気持ちが伝えられ、佐野台小学校の運動会は閉会しました。子どもたちの全力のがんばりと、それを支える先生方や保護者、地域の方の応援が1つになり、学校・地域全体に笑顔、元気、勇気を届ける素敵な運動会となりました。



仲間との絆を深める長坂小学校運動会

6月10日（水）長坂小学校の運動会が行われました。

運動会のテーマは、「最後まで全力で輝け!仲間との絆を深める運動会!」。各学年のプログラムは、3年生による徒競走「高速かけっこしてる!」から始まり、「位置について、よーい、パンッ!」ピストル音を合図に、走り出す3年生。コーナーを抜け、ゴールまで全力で走り抜ける姿に、見る人みんなの表情がキラキラとしていました。

4年生の団体競技「ミッションインポッシブル〜大玉護送大作戦〜」では、4人1組で大きな板を持ち、そこへ大玉を乗せて運びます。互いに声をかけながら4人の気持ちを合わせ、大玉が板から落ちないようにバランスをとります。大玉が今にも落ちそうになるのをなんとか防ぐ協力プレイに、会場からは歓声が上がっていました。

1・2年生による団体演技「PLAYERS 〜わたしたちのものがたり〜」では、音楽に合わせて子どもたちが元気いっぱい全身で表現していました。

運動会終盤、5・6年生による団体演技「最高到達点」。演技の前半はフラッグでした。フラッグを振る度に、バサッ、バサッと力強い音を鳴らす子どもたち。演技の後半は、組体操を披露しました。音楽に合わせてチームで表現する姿は、まさに今回の運動会のテーマ「最後まで全力で輝け!仲間との絆を深める運動会!」を体現していました。

長坂小学校の子どもたちのがんばりを祝福するかのような青い空のもと、運動会は大盛況の内に幕を閉じました。

